

大分市立津留小学校 学校便り

令和6年6月 学校長 三浦順由

人権の花運動始まる。～咲かせよう笑顔の花 広げようやさしい心～

6月3日(月)に津留小学校にて本年度の大分市人権の花運動の指定校交付式が行われました。大分市の福祉保健部長さん・大分地方法務局・人権擁護委員さんなど大分市・大分県の方々が本校を訪問しての交付式でありました。交付式では、指定書とともに昨年の実施校の別府市立大平山小学校が育てたひまわりの種やペチュニアの種をいただきました。今後は、環境委員会さんを中心に人権の花を育てていきたいと思っております。花とともにやさしい心が育つとよいですね。



6年生から順番にプール開き！水泳めあてを決めてチャレンジ中

今年も、5、6年生がきれいに掃除してくれたプールで、全校のみんなが水泳の授業をしています。水泳は、誰もが泳ぐことができるといわれています。生まれる前から母親の胎内で泳いでいるというのがその理由だそうです。母親とつながっているときのような安心感・リラックス感を水泳の授業の中で取り戻していけば、きっと泳ぐことができるようになるでしょう。そして、川や海そしてプールにおいても、あわてずに自分の命が守れるように、水の中でも体をコントロールできるようになれば水難事故も減ることでしょう。

低学年は、顔を水につけたり、もぐったりして水に慣れること。中学年から大プールに入り、息つぎの仕方や蹴伸びなど、水に浮いて進む練習をします。そして高学年では、クロールや平泳ぎなどの泳法で泳げる距離を伸ばしていく練習をしています。夏休みまであと3週間あまり、自分の水遊び・水泳めあての達成に向けて頑張っています。

裏川をきれいにしよう大作戦！

津留小学校・舞鶴小学校の4年生が裏川をきれいにしようとして地域の人に学びながら環境学習に取り組んでいます。現在地球温暖化など様々な環境問題が叫ばれている中で直接自分たちの力のできることの少ない大きな問題ではありますが、津留小学校では、自分たちのできることを実感しながら環境学習に取り組んでいることはとても素晴らしいことでもあります。ゲストティーチャーの方の実験や映像から学習することはもちろん、実際に津留地区を愛する方々の想いに触れるいい機会であると思っております。

わくわく親睦会へのご参加ありがとうございます。

本日から、子どもと保護者、保護者間の交流を目的とした「わくわく親睦会」を実施します。子どもの成長は、学校・保護者・子どもたちがお互いに交わりながら高まっていくものであります。みんなの願いは、子どもたちの健やかな成長です。そして津留小学校が、その大きな輪の一つになってくれればと思っています。その一歩としてこの会を通してお互いが知り合って信頼感を高めていってほしいです。ご協力よろしくお願ひいたします。